

愛媛大学文系研究センター 合同シンポジウム

～三輪田米山生誕二百年記念 米山日記とその時代～



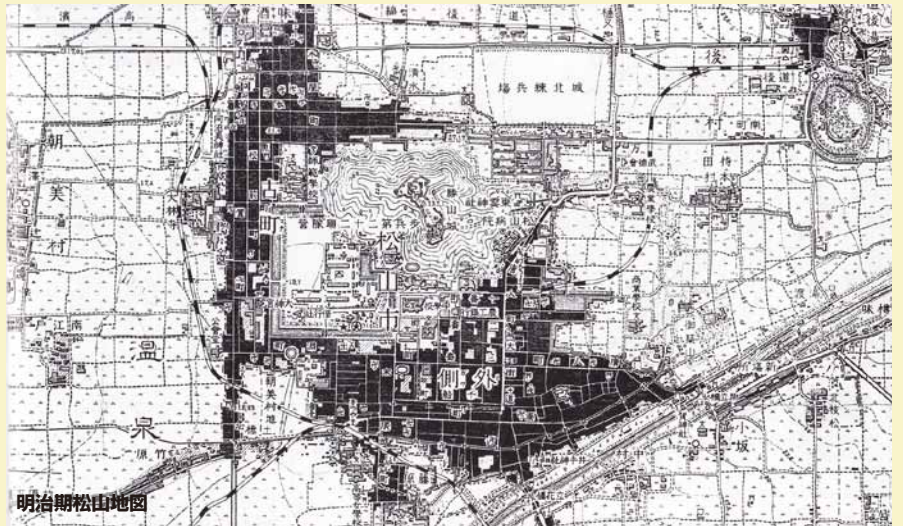
米山塑像



米山日記



日尾八幡神社



明治期松山地図

日 令和3年12月19日(日)
時 13:00 ~ 16:00

場 愛媛大学
所 南加記念ホール

参加
無料

開催方法：会場及びオンライン（ZOOM）による併用開催（要事前申込）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンライン開催（ZOOM）のみとなる場合がございますので、予めご了承ください。

開会挨拶 愛媛大学 理事・副学長 / 社会連携推進機構長 若林 良和

講演 福田 安典氏（日本女子大学文学部教授）
「米山日記の世界」

報告 1 三浦 和尚（俳句・書文化研究センター長）
「米山書の魅力」

報告 2 胡 光（四国遍路・世界の巡礼研究センター長）
「明治維新と松山の寺社」

報告 3 寺谷 亮司（地域共創研究センター長）
「明治以後の城下町松山の変貌と米山の酒」

参加申込み締切

12月14日(火)

会場 100人 先着順
定員 100人 先着順
(愛媛県内在住者に限る)

* 定員になり次第、受付を終了させていただきます。

参加申込み方法は裏面



酒



日記展示



後藤酒造と生家



酒帰月下

徳暉



米山書



シンポジウム開催の趣旨

愛媛大学では、社会連携推進機構地域文化研究部門に「地域共創研究センター」、「四国遍路・世界の巡礼研究センター」、「俳句・書文化研究センター」の3つの文系研究センターを設置しています。この3つのセンター合同による第1回（令和元年）シンポジウムでは、「松尾芭蕉」をテーマに開催しました。

第2回となる今回は、神官で書家であり郷土の偉人である「三輪田米山」の生誕二百年を記念し、「三輪田米山」をテーマに、米山日記や米山書の世界観や魅力、同人が生きた時代の松山の様相（寺社、町並み、酒）について、理解を深め合いたいと思います。

参加については、以下のフォームからお申込みください。

参加申込
フォーム



<https://forms.office.com/r/ZXeDhv03yw>

お問合せ

愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室

メール：chiki@stu.ehime-u.ac.jp

TEL：089-927-8512

*申し込みの際にいただいた個人情報は、本シンポジウムに関するご連絡にのみ使用させていただきます。

*会場には駐車スペースはございません。近隣の有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。

*オンライン参加は、パソコンやスマートフォン、タブレットにてご視聴いただけます。*Wi-Fi環境を推奨

主催

愛媛大学社会連携推進機構文系研究センター